

愛知県支部とパートナーシップ協定を結ぶ

プロスポーツ3チームが名古屋第二赤十字病院を慰問!

名古屋オーシャンズ
八木選手三遠ネオフェニックス
岡田選手名古屋グランパス
松本選手三遠ネオフェニックス
鈴木選手名古屋オーシャンズ
篠田選手子どもたちの
手作りメダルを
プレゼント!子どもたちから
誕生日プレゼントを
もらいました!選手とハイタッチ!
カッコいい〜選手たちの登場に
少し緊張さみ…!

Contents

クローズアップ

～青少年赤十字 国際交流事業～
メンバーたちがモンゴル国を訪問!

トピックス

～第46回フローレンス・ナイチンゲール記章を受章!～
名古屋第二赤十字病院 伊藤明子副院長兼看護部長
夏休みは親子で赤十字と触れ合うイベントがいっぱい!
～地域のための防災・減災訓練～ 今年は弥富市で開催!

クロスサポーターに聞く!

弥富市役所 危機管理課 星屋政敏さん

第46回フローレンス・ナイチンゲール記章を受章!
名古屋第二赤十字病院 伊藤明子副院長兼看護部長

今年5月、赤十字国際委員会はフローレンス・ナイチンゲール記章の受章者を発表し、日本から名古屋第二赤十字病院の伊藤明子副院長兼看護部長が受章しました。これは2年に一度、顕著な功績のあった看護師等に贈られる記章です。紛争地域において、国際赤十字の医療チームの事業責任者を務めるなど多くの現場経験を持つ伊藤看護師は、国内外での看護活動や災害救護活動の功績が認められました。

8月2日に開かれた授与式では、日本赤十字社名誉総裁である皇后陛下より記章が授与されました。



授与式の様子。皇后陛下より記章が授与されました。

夏休みは親子で赤十字と触れ合うイベントがいっぱい!

愛知県支部では、今年も夏休みの期間を中心に、水の事故から身を守るための技術や知識を、親子で楽しみながら学べる講習会を県内各地で実施しました!また、愛知県赤十字血液センターでは、大人気の親子血液教室を今年も開催。「16歳になったらけんけつして人を守りたい」といった感想をもらいました!



親子で楽しみながら、水の事故から身を守る方法を学びました!



親子で心肺蘇生を体験!



輸血用血液製剤はこうして造られるんだあ〜!

～地域のための防災・減災訓練～ 今年は弥富市で開催!

地域の「自助」「共助」の力を高めることを目的に、愛知県支部が行っている「地域のための防災・減災訓練」。今年は9月10日(日)に弥富市で開催しました。

医療救護実働訓練では、地元のJA愛知厚生連海南病院の災害派遣医療チーム(DMAT)や海部南部消防組合などの関係機関と連携した訓練を実施。また、地域住民の方には、弥富市赤十字奉仕団をはじめ、多くの赤十字奉仕団による「ハイズックス」を使った炊飯方法の体験や、「いのちを守るための講習」体験など通じて、家族で楽しみながら防災を学んでいただきました。

今後も愛知県支部では県内各地で、県民の方の防災・減災力向上を目指した活動を続けていきます。



海南病院DMATなどと連携した医療救護実働訓練



はじめての炊き出し体験。上手にできました!



「いえまですぐろく」体験。親子で楽しく防災を学びました。



地域住民の皆さんに、災害時の避難所で役立つ技術を身につけてもらいました!



弥富市では、各コミュニティで防災訓練を毎年実施しています。今年は、栄南学区で開催する訓練に、愛知県支部が参加して「地域のための防災・減災訓練」を実施しました!

● 弥富市の赤十字を通じた防災の取り組みについて

弥富市では、例年、各コミュニティで防災訓練を実施していますが、いつも弥富市赤十字奉仕団に炊き出し訓練の指導など、様々な協力をいただいています。昨年度に愛知県と共催で実施した津波・地震防災訓練でも、赤十字のボランティアの方々の協力を得て、盛大に訓練を行うことが出来ました。

また、弥富市では防災のために救護資材等を毎年整備していますが、十分に整備できない状況の中、赤十字の活動資金により、緊急セットや簡易携行担架など、細かいところや、ここには資材を設置したいという所に整備が出来ています。



弥富市危機管理課 星屋政敏さん

そのため、赤十字との連携はなくてはならないものであり、今後も情報の共有や、赤十字と協力した訓練を実施していきたいと考えています。

● 赤十字が参加した今回の訓練を振り返って

今回、栄南学区コミュニティ防災訓練では、赤十字と海南病院などに協力いただき、地域住民が災害時にどう対処すればよいか、また傷病者などをどう処置すればよいかを体験や講習を通じて学んでもらったり、災害時に救護機関が連携してどのような活動をしているのかを見学することができ、皆さんの防災意識の向上を図ることができたと思います。

例年と比較すると、訓練に参加する地域住民も多く、特に親子で参加した方が多かったのが印象的でした。こうした方々に、赤十字の活動を理解してもらえたと思います。

今後も弥富市では、将来起こり得る災害に備え、地域住民自らの避難所運営訓練等を主体に防災訓練の構成、指導をしていきたいと考えています。

そうした訓練の中で、今後も赤十字職員や赤十字奉仕団に協力していただきながら、防災体制の確立と、地域住民の方の防災意識の向上を図っていきたいと考えています。



弥富市赤十字奉仕団による炊き出し体験の様子

フクロウポ! 特別編 No.10

名古屋第一赤十字病院小児病棟を慰問してくださった三遠ネオフェニックスの岡田選手!今回の慰問で感じたことや病気などに苦しむ小児患者へのメッセージなどをいただきました!!



慰問ということでしたが、僕たちの方が子どもたちに元気をもらいました。僕たちが来ることをとても楽しみにしてくれていたと感じましたし、メダル、手紙、飾りなど、たくさんの準備をしてくれていたことに驚きました。とても嬉しかったです。



岡田 慎吾 選手(SG)

三遠ネオフェニックスホームゲーム情報

10月14・15日 VS 新潟アルビレックス
(豊橋市総合体育館)フェニックスの熱い戦いを
皆で熱く応援しましょう10月25日 VS シーホース三河
(豊橋市総合体育館)詳細は三遠ネオフェニックスHP
<https://www.neophoenix.jp/>

INFORMATION

インフォメーション

●ピンクリボンフェスティバル2017を開催!

名古屋第一赤十字病院は、10月7日(土)にピンクリボンフェスティバルを開催します。乳がん検診を多くの方に受けていただくよう啓発する活動です。

がん研有明病院乳癌外科部長の岩瀬拓士医師をお迎えし、内ヶ島講堂で講演などを行います。そのほか、マンモグラフィー撮影室見学や自己検診レクチャー、骨密度測定、同朋高校生とのコラボ企画もあります。お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください!

日時:平成29年10月7日(土)12:00~15:30
場所:名古屋第一赤十字病院(名古屋市中村区道下町3-35)

●第8回中村日赤ふれ愛まつりを開催!

名古屋第一赤十字病院は、11月11日(土)に中村日赤ふれ愛まつりを開催します。院内を開放し、骨密度や足型などの各種測定コーナー、子どもを中心とした看護服・ナース服の試着体験や各種相談、コンサートや紙芝居、マジックショー、似顔絵コーナーなどを企画し、皆様のお越しをお待ちしています。

日時:平成29年11月11日(土)10:00~15:00
場所:名古屋第一赤十字病院(名古屋市中村区道下町3-35)

●日本赤十字豊田看護大学 平成30年度 入学試験日程

試験の種類	募集人員	出願時期	試験日
一般入学試験	50名	平成30年 1月4日(木)~ 1月25日(木) 必着	平成30年 2月3日(土)
大学入試 センター試験 利用入学試験 (前期)	5名		センター試験 平成30年 1月13日(土)~14日(日) 注 本学での個別試験は 実施しません。
大学入試 センター試験 利用入学試験 (後期)	3名	平成30年 2月14日(水)~ 2月22日(木) 必着	平成30年 3月3日(土) ※面接試験実施
日本赤十字社 中部各県支部長 推薦入学試験	30名	平成29年 10月30日(月)~ 11月13日(月) 必着	平成29年 11月25日(土)
高等学校長 推薦入学試験	30名	平成29年 10月30日(月)~ 11月15日(水) 必着	
社会人特別選抜 入学試験	2名		

詳細は日本赤十字豊田看護大学ホームページの入試情報をご確認ください。
上記の内容は出願の際に必ず募集要項で確認して下さい

●ボランティアリレー!

このコーナーでは、ボランティアとして活躍する奉仕団をリレー方式で紹介していきます。

弥富市赤十字奉仕団

●活動紹介

私たちの活動は5月の「広めよう赤十字!5月の愛知一斉キャンペーン」から始まります。人通りの多いショッピングセンターで、毎年10名程で赤十字の普及啓発活動をしています。夏には海南こどもの国での「ババママチャレんじ教室」にも協力し、プールサイドでお父さん、お母さんが人口呼吸法を習得している間、そのお子さんのお世話をします。9月に行われる弥富市コミュニティ主催の地域防災訓練では、住民の方々と炊き出し訓練を行い、ハイゼックスの使い方やハイゼックスの利点などを説明し、一緒に作ります。また、移動式炊飯器(ハッソ)の組み立てから使い方も説明します。出来上がったお食事は「意外とおいしいね」との感想もいただきます。さらに、10月には奉仕団として、救急法・生活支援など団員の希望する研修の実施や、12月のNHK海外たすけあいでは、募金活動を実施するなど、年間を通して活動をしています。

●私たちのイチオシポイント!

弥富市赤十字奉仕団は、組織形態として市女性の会が中心となっています。奉仕団活動と女性の会の活動は、公園の清掃、福祉施設への訪問事業、子育て支援など重なる所が多く、総合ボランティア団体のような組織です。年齢層は少し高めですが、とてもパワフル!です。いくつになっても人のために働くことは誰も惜しみません。幸い私たちの地域では大きな災害も過ぎていますが、防災への危機感が希薄化しないように、私たち奉仕団は常に訓練をして、知識と技術が低下しないよう、さらなる向上を目指しています。

次回は蟹江市赤十字奉仕団へバトンタッチ!

(蟹江町奉仕団へのコメントがあれば、一言お願いします)

近隣同士、情報交換を密にしていきたいと思います。

弥富市赤十字奉仕団
鈴木みどり委員長

蟹江町赤十字奉仕団
山田久子委員長

●一般財団法人坂文種報徳会様 ●株式会社八神製作所様 ●明菱サービス株式会社様

●山旺理研株式会社様 ●ホッコー株式会社様 ●株式会社ニシ様 ●日本パッキング株式会社様

赤十字事業は、みなさまからの活動資金のご協力によって、支えられています。みなさまのご協力をお願いいたします。

郵便振替口座 00860-1-732 日本赤十字社愛知県支部

郵便局備え付けの払込取扱票でお手続きください。
ご不明な点は日本赤十字社愛知県支部事務局 企画振興部赤十字会員課まで。
お問合わせ 052-971-1596(直通)

日赤あいち

発行元/日本赤十字社愛知県支部 発行日/平成29年10月1日

〒461-8561 名古屋市中村区白壁1-50 TEL052-971-1591(代表)

日赤愛知

検索

ホームページで www.aichi.jrc.or.jp

8月4日(5日)

チンギスハーン像!手のひらサイズ!と思ったら...

スポーツなどを通じてモンゴル青少年赤十字メンバーとすっかり打ち解けました。夜はゲルで宿泊!

8月2日(3日)

とても大きかったです!

期待と不安の入り交じる中で出発!英語を使ってたくさん会話するぞ!!

7月31日(1日)

▲モンゴルのメンバーが出迎えてくれました。

8月3日(4日)

血液センター

見たことのない料理に驚き!

モンゴル赤十字社本社

8月1日(2日)

現地の小学校訪問

▲現地スタッフさんも真剣に教えてくれました。

8月5日(6日)

モンゴルでは小さな頃から献血に触れているため、若者も献血に積極的!日本では若者の献血率の低下が課題になっているので、今回学んだことを生かしたいです!!

▲無事帰国!派遣団の皆さんお疲れ様でした!

交流を終えて

モンゴルでは赤十字がとても身近な存在になっていて、苦しんでいる人や困っている人を助けるということが当たり前のことのように感じました。モンゴルではみんなが、人を救うために自分のやれることを積極的に行っているのです。また、モンゴルの青少年赤十字メンバーは国を代表しているという意識がとても高かったです。これからは、私たち自分たちがやれることに積極的に挑戦していきたいです。

国際交流事業など、全ての青少年赤十字事業は皆さまから頂いたご寄付で活動しています。今後ともよろしくお願いいたします。

青少年赤十字 海外派遣団 一同

CLOSE UP

クローズアップ

「気づき・考え・実行する」

青少年赤十字 国際交流事業

愛知県支部では、広く世界の青少年を知り、助け合う精神を養うことを目標としてモンゴル青少年赤十字との国際交流を毎年実施しています。

今年度は11名のメンバーがモンゴルへ行き、モンゴル赤十字社の事業を学んだり、現地のメンバーと交流を深めました。